

(別紙4(2))

事業所名 ふれあいの家 清和苑

作成日: 平成 31 年 3 月 29 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	参加委員が固定化し、会議の内容が報告と勉強会が中心となっているので参加委員の増員を図り、会議内容や議題について検討し、参加委員が参加したくなる運営推進会議を目指していく。	委員として、市民センター館長や地域で活動している有識者、知見者に参加を募り、ホームの運営についてだけでなく、地域の問題や独居の高齢者の支援等の問題解決に向けて取り組めるような会議運営と地域福祉の拠点を目指していく。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	職員不足で、地域との交流が難しい点もあるが、職員の勤務体制の見直しや役割分担を行い、地域の行事や活動に利用者と職員が一緒に参加出来るよう取り組んでいく。	運営推進会議に地域からの参加委員から、地域の行事や活動の情報を得て、地域の一員としての交流を図ったり、ホームの行事に地域の方やボランティアを招き、併設事業所との日常的な交流を図る等、開かれたグループホームを目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。